

東山一乗寺狸谷不動院奥 瓜生山 山スタンプwalk



2021.3.31.早朝

京都洛北のパワースポット 狸谷不動院奥の瓜生山へ
山スタンプを取りに春山Walk



東山 狸谷不動院参道から眺める瓜生山

2021.3.31.

■ 東山 瓜生山 山スタンプwalk 一乗寺狸谷不動院奥

◎ 2021.3.31.早朝

一乗寺下り松 - 詩仙堂 - 狸谷不動院舞台 - 奥の院瓜生山へ
36童子巡回道 - 瓜生山 - 京都東山トレイルを北白川へ下る
-北白川仕伏町バス停

3月 京都東山トレイル大文字山の山スタンプWalkで、知ったすぐ近くの「瓜生山」山スタンプ。よく知る北白川から北へ延びる東山の尾根筋にある小さな山。トレイルはこの瓜生山からさらに尾根筋を詰め、比叡山へ登ってゆく。比叡山に登るにはいつもきらら坂。この南の尾根筋を登った記憶も「瓜生山」の記憶もない。地図をよく見ると一乗寺狸谷不動院の奥の東山にある。近場なのでぜひ山スタンプを採取したい。家内も乗り気。午後には神戸に帰りたいので、朝早く一乗寺から狸谷不動院から頂上へ。奥院があると知れた瓜生山頂上で山スタンプ獲得。頂上からの下山を京都トレイルを下って北白川へ。

狸谷不動院は義兄から何度か聞いたゆかりの寺 周辺はきつい谷筋でほかの道から狸谷に入った記憶はない。今日はじっくり不動院への道を歩いてみよう。3月31日早朝に一乗寺下り松から真っすぐ東山にのびる狸谷不動院の参道へ。マスク姿ながら 春の瓜生山 山スタンプ獲得のハイキング。心地よい2021春の京都walkができました。

■ 2021年京都の桜

京都御所 & 高野川堤ほか

■ 瓜生山 山スタンプwalk

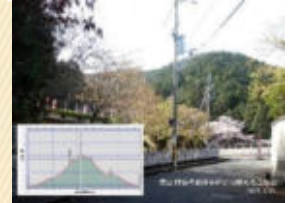
東山一乗寺狸谷不動院奥

2021.3.30

2021.3.31



東山 コース



伏見稲荷から瓜生山へ、京都観光を代表する立ち寄りスポットが多く、京都の自然と歴史、食文化を満喫できます。コースから市街地へのアクセスが良いので、数時間や体力にあわせて、複数回に分けてのチャレンジもできます。

コースタイムの目安：約8時間



各地の桜が満開になるも 関西で新型コロナが拡大する中、神戸籠りが続く。
今年も京都の桜見物できずと残念がっていた矢先にガス会社から
「下鴨のガスメーター取替の為、家に入れてほしい」との電話。
「今やったらまだ京都の桜見物できる。

気になっていた東山トレイル瓜生山の山スタンプ採取に行ける」と家内も乗り気。
御所界隈の桜見物と東山瓜生山スタンプ採取の京都マスクwalkに出かけました。

ラッキーなことに以前は春秋特別見学でしか入れなかった御所内見学もOK
また、銀閣寺から比叡山へ続く京都東山トレイルは北白川から北へ延びる東山の尾根筋から比叡山の山腹を登るコース。その途中狸谷不動院奥に瓜生山がある。
学生時代からよく知るところですが、瓜生山も北白川から比叡山へ登った記憶もなし。
マスク姿ながら 暖かくなって気持ち良い春のハイキング。
心地よい2021春の京都walkができました。

■2021年京都の桜 京都御所 & 高野川堤ほか

◎ 2021.3.30.午前中

京都御所桜見物と御所内見学 - 同志社構内の桜-相国寺境内
- 出町 - 加茂川出町合流点 - 高野川堤の桜 - 北大路橋

■東山 瓜生山 山スタンプwalk 一乗寺狸谷不動院奥

◎ 2021.3.31.早朝

一乗寺下がり松 - 詩仙堂 - 狸谷不動院舞台 - 奥の院瓜生山へ
36童子巡回道 - 瓜生山 - 京都東山トレイルを北白川へ下る
-北白川仕伏町バス停

■2021年京都の桜 京都御所 & 高野川堤ほか 2021.3.30.

京都御所桜見物と御所内見学 - 同志社構内の桜-相国寺境内
- 出町 - 加茂川出町合流点 - 高野川堤の桜 - 北大路橋



京都御所 紫宸殿「左の桜 右の桜」



紫宸殿 左の桜 2021.3.30.



京都御所 & 高野川堤の桜



東山コース

チェックイン場所

59-3 瓜生山山頂

伏見稲荷から瓜生山へ、京都観光を代表する立ち寄りスポットが多く、京都の自然と歴史、食文化を満喫できます。コースから市街地へのアクセスが良いので、観光時間や体力にあわせて、複数回に分けてのチャレンジもできます。

コースタイムの目安：約4時間



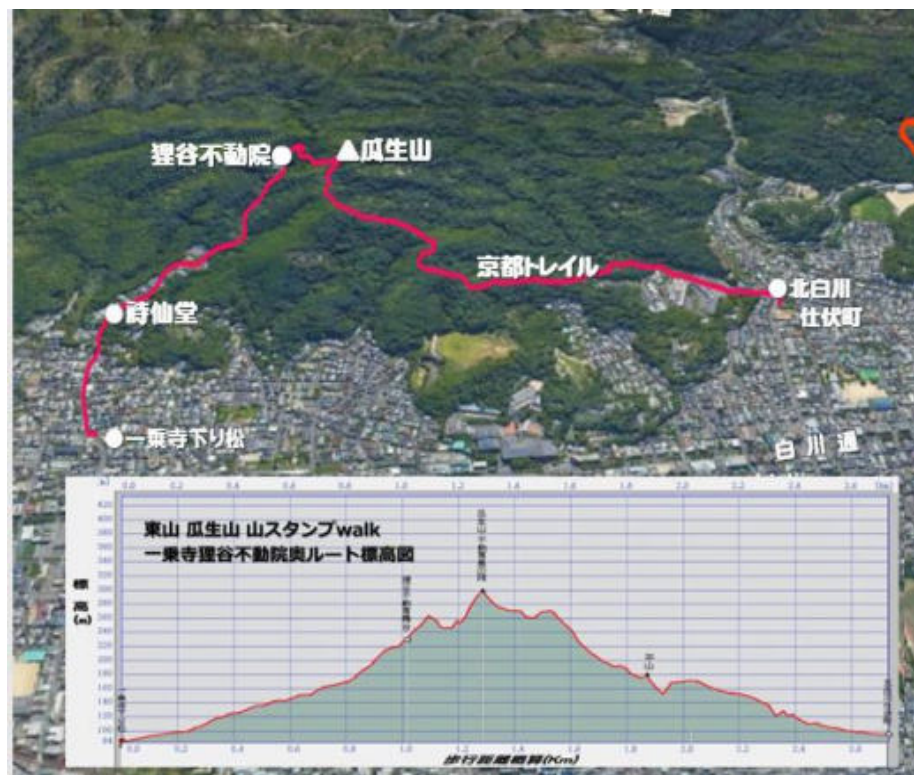
東山一乗寺狸谷不動院奥瓜生山



東山一乗寺狸谷不動院奥 瓜生山 山スタンプwalk 2021.3.31.早朝



東山 狸谷不動院参道から眺める瓜生山
2021.3.31.



京都の街中すぐのところに今も信仰を集めるこんなパワースポットがある。びっくりでした



瓜生山中 林の中に眠っている古い歴史の数々にも出会えました。京都低山歩きの楽しみです

東山 瓜生山 山スタンプwalk
一乗寺狸谷不動院奥 行程概略図

比叡山ドライブウェイ・山中越



東山 瓜生山 山スタンプwalk
一乗寺下り松から瓜生山へ



東山 コース

伏見稲荷から瓜生山へ。京都観光を代表する立ち寄りスポットが多く、京都の自然と歴史、食文化を満喫できます。コースから市街地へのアクセスが良いので、散策時間や体力にあわせて、複数回に分けてのチャレンジもできます。

コースタイムの目安：約8時間

チェックイン場所



59-3 瓜生山山頂





出発は宮本武蔵と吉岡兄弟の決闘の場としてよく知られる一乗寺下り松の十字路
正面の坂道が集落内を抜けて真っすぐ東山狸谷不動院への参道道。
左右の道は東山山裾銀閣寺から曼殊院・修学院への古い道

2021.3.31.08:20

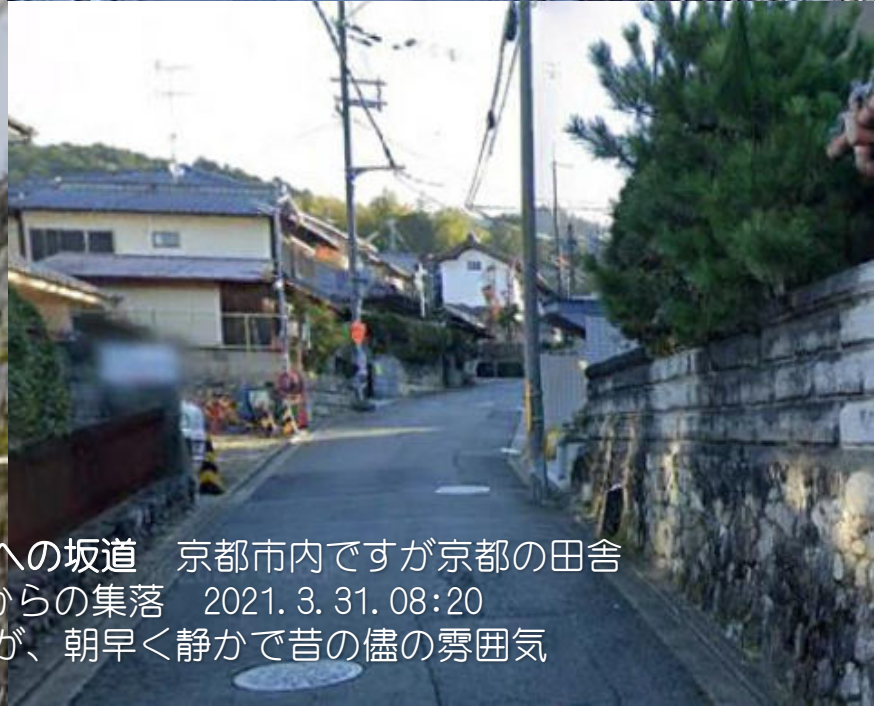


宮本武蔵と吉岡兄弟の決闘の場としてよく知られる一乗寺下り松前の十字路
奥へ登ってゆく坂道が集落内を抜けて真っすぐ東山狸谷不動院へ東山を登る参道道
左右の道は東山山裾銀閣寺から曼殊院・修学院への古い道 2021. 3. 31. 08:20



宮本武蔵と吉岡兄弟の決闘の場としてよく知られる一乗寺下り松前
集落内を抜けて真っすぐ東山狸谷不動院参道道への坂道。

2021.3.31.



集落内を抜けて真っすぐ東山狸谷不動院への坂道 京都市内ですが京都の田舎
狭い道の両側に農家が並ぶ古くからの集落 2021. 3. 31. 08:20
週末は観光客でこの周辺は一杯ですが、朝早く静かで昔の儘の雰囲気



坂道がきつくなって 山道にかかる山裾 詩仙堂・八大神社前 2021. 3. 31. 08:20
集落内を東へ、坂がきつくなる角の所に詩仙堂。 朝早かったのでまだ中には入れず、
何度も訪れたことがある詩仙堂 以前はもっと開放的だったなあと



集落内を抜けて真っすぐ東山狸谷不動院への坂道 八大神社 2021. 3. 31.
集落の一番神のところを八大神社を過ぎると集落は終わりに



集落を抜けて 東山狸谷不動院の寺域へ もう随分高く登っている
乗寺下り松が標高約80mこのあたりの標高163mほど 瓜生山が標高301m





集落内を抜けて山間へ 東山 狸谷不動院の祈禱殿の入口が見えてくる



集落内を抜けて山間 祈禱殿の山肌が南から東へ回り込む先端に出て、
狸谷の向こう側が見え、北東にのびる尾根筋 瓜生山の尾根筋が見える
これが東山 瓜生山の尾根筋か・・・ 2021. 3. 31.



狸谷の向こう東山 瓜生山 狸谷不動院 祈禱殿前より 2021. 3. 31.
google earth street viewで確認



狸谷不動院 祈禱殿前 2021. 3. 31.



狸谷不動院 祈禱殿前より 登ってきた西側を振り返る 2021. 3. 31.



狸谷不動院 祈禱殿 2021.3.31.08:44

ここには広い駐車場があり、この先 不動院本堂まで車道は続くが谷合野の狭い道となり、ここが一般の駐車場のようだ



狸谷不動院 祈禱殿の上より 登ってきた西側を振り返る 2021. 3. 31.



車道が一機に狭い視界の開けぬ狸谷を不動院本堂へさらに登る 2021. 3. 31.



車道が一機に狭い視界の開けぬ狸谷を不動院本堂下 2021. 3. 31. 8:47
ここで車道は終わり、ここから本堂まで急な階段道を延々登ってゆく
脇にたくさんの狸が奉納されている。
階段上に鳥居が見え、不動院が修験道の本山 真言宗修験道の大本山
この狸谷の瓜生山は高さは低いが険しい修験の山の姿が浮かんでくる

大本山 狸谷山不動院

木食行を体得するために高野山に登った
 木食正禅・朋厚（後に木食養阿上人・貞享四年
 （一六八七年）〜宝暦十三年（一七六三年））
 は、享保三年（一七一八年）、自らの修行地と
 して樹木鬱蒼とした一乗寺狸谷の地に高さ
 深さ共に二丈からなる洞窟に入山し、そこに
 身の丈五尺の石像「狸谷不動明王」を安置す
 る。それ以来狸谷不動明王信仰が始まり、途中
 廃仏毀釈などで嘆かわしい事態が続いたが、
 その祈りの法灯を護持継承する為、昭和十九年
 （一九四四年）第一世貫主亮榮和尚が入山し、
 自然の地形を最大限に生かした現在の森林
 伽藍を築き上げ、真言宗修験道大本山狸谷山
 不動院として再興したのである。現在の懸崖
 造りの本堂内陣がその洞窟にあたる。
 また、朋厚法師は他の宗教活動として六墓
 五三味の念佛行、真如堂阿弥陀如来像建立、五
 条坂安祥院再興などがあり、東海道の最後の
 難所である「日ノ岡峠」改修工事などの社会
 事業にも携わり、京都に多大なる功績を残して
 いる。

京都市

Tanukidanisan-fudojin Temple

In 1718, Mokujiki Shozen Tomotatsu (later known as Mokujiki Yoa, 1687-1763) climbed himself in a cave six meters high by six meters deep in Tanukidan, Ichijoji, to pursue ascetic practices. He also set up an approximately 1.5-meter high stone statue there of Tanukidan Fudo Myo-o, the subsequent worship of whom dates from that time.
 The temple has faced many trials since that date, such as the anti-Buddhist attacks of the early Meiji period, but in 1944, the first high priest, Ryogen, took up his post at the temple, rebuilding it into the Tanukidanisan-fudojin, one of the main temples of the Shugendo (mountain asceticism) Shingon Sect.

Kyoto City

大本山 狸谷山不動院

本堂正禅師：白雲の木食養阿上人（1687 - 1763）、1718年、修行の目的を成すために高野山に登り、六丈六尺の高さ、六丈六尺の深さの洞窟に入り、自らを祀る石像「狸谷不動明王」を安置する。それ以来、狸谷不動明王信仰が始まり、途中廃仏毀釈などで嘆かわしい事態が続いたが、昭和十九年（一九四四年）第一世貫主亮榮和尚が入山し、自然の地形を最大限に生かした現在の森林伽藍を築き上げ、真言宗修験道大本山狸谷山不動院として再興したのである。

京都市

대본산 다누키다니신 후도인 절

본부지키 쇼젠 토모타츠(후에 모쿠지키 요아, 1687년 - 1763년)는 1718년에 고야산에 오르고 6미터 높이에 6미터 깊이의 동굴에 들어와 6미터 높이의 석조 불상을 세웠다. 이후에 이 불상을 모독하는 신앙이 시작되었다. 이후에 이 절은 많은 시련을 겪었지만, 1944년에 고야산의 고승인 라이겐이 절에 입재하여 절을 재건하고 다누키다니산 후도인 절로 재건하였다. 이 절은 현재 신교와 불교의 교섭을 받고 있다.

2018년

みやこ 福木

 京都府 京都市 伏見区 福木町 1-1-1
 TEL: 075-461-1111 FAX: 075-461-1112
 営業時間: 10:00~17:00(土曜・日曜・祭日休み)

石壁に刻まれた文字: 念ふに 念ふに 念ふに 念ふに

許可なし 敬愛



狭くなった狸谷を不動院本堂へ続く参道 2021. 3. 31.



狭くなった谷間 薄暗い狸谷を不動院本堂へ続く階段の参道 2021. 3. 31
階段の上左手に輝く朝の陽ざしに懸崖造り本堂木組みがシルエットに



< 階段から見上げる本堂 >



< 階段上から見下ろす階段道参道 >

狭くなった谷間 薄暗い狸谷を不動院本堂へ続く階段道 2021. 3. 31
階段の上左手に朝の陽ざしに懸崖造り本堂がシルエットに



8:55 階段を登りきると狸谷のドツ付き谷の東崖に建つ懸崖造りの狸谷院不動院本堂舞台の下。深山の真ただ中奥に瓜生山への道がみえている



2021. 3. 31. 懸崖造りの舞台の上に立つ狸谷不動院本堂
崖の上に立つ本堂、本堂の奥に開祖木食上人が修行し、
不動明王の石像が祭られている洞窟内陣がある



2021. 3. 31. 懸崖造りの舞台の上に立つ狸谷不動院本堂
右手奥に舞台へ登る階段があり、本堂の奥東山尾根筋 瓜生山へ続く



2021. 3. 31. 懸崖造りの舞台 8:53

こんなに良く整備されているのかとびっくり 信仰の厚さが見える
まだ9時前で 不動明王が祭られている洞窟内陣へは入れず、舞台から。



願かけふた奉納



2021. 3. 31. 狸谷不動院本堂舞台から眺める京都洛北

北山の山並を背に西加茂の五山送り火「舟形」が見える

一番手前 一乗寺から 京都工織大の下鴨・松ヶ崎 その奥に上賀茂の家並み
一番奥山裾に西賀茂のゴルフ場も見えている



2021. 3. 31. 狸谷不動院本堂舞台横から瓜生山へ登る 9:03



2021. 3. 31. 狸谷から瓜生山山上へ
狸谷をよじ登る瓜生山への道 瓜生山山頂にある狸谷不動院奥の院への参道でもある細い山道 歩いた記憶なし





2021. 3. 31. 狸谷から瓜生山山上へ
瓜生山山頂にある狸谷不動院奥の院への参道 36童子巡回道



2021. 3. 31. 狸谷から瓜生山山上へ 36童子巡回道
誰もいない静かな山中の信仰の道を東山の尾根へ登る

2021. 3. 31. 9:18 狸谷不動院から約15分ほどで東山の尾根に
周りが明るくなって尾根筋に登り切ったT字路で京都一周トレイルの標識に
左(北)へ行けば比叡山 右(南)へゆけば瓜生山から北白川への東山の尾根筋





2021. 3. 31. 瓜生山山頂 奥の院が見える
狸谷不動院 3 6 童子巡回道から東山の尾根筋 京都トレイルとのT字路の標識から
南へすぐに瓜生山が見える。反対に北へ行けば比叡山への京都トレイル



採取した「京都東山瓜生山」
山スタンプ2021. 3. 31.

8 瓜生山
名山券山 2020. 11. 10

瓜生山
301m

瓜生山頂 標高301m 証状明の標高は300m
北白川城本丸跡 元勝軍地蔵

日本列島がまだ現在の形に固まらないうちから、この瓜生山の下のマヤマ（高熱の磐石）が貫入して、北白川より高い山が出来た。降りた大文字山北側や北白川の南側では、高熱のため古生層が変質して特殊な変成岩（ホルンフェルス）になった。四明山頂上に露出する特異なその珍しい特例である。

一方、貫入したマヤマは冷却して花崗岩となった。上に冠った古生層が流れ去り、露出した花崗岩もまた太陽熱と雨水に侵食されて、永い年月の間に表面から徐々に崩壊して白川砂となって谷間を流下し、西白川に傾斜面の広い砂質扇状地を形成した。

この北白川扇状地は、今から一万年も前、縄文時代の集住人にとっての好適な生活の根拠地となった。この山が埋蔵する花崗岩、白川扇状地には、また石仏や石塔など工巧的に利用され、千年の歴史と生活を豊かにし、白川砂は桶山水産園に重要な役割を持つことになった。

更に、この瓜生山山頂には、室町時代になると再び城郭が築かれ、南の如意ヶ岳城と共に足利将軍家、細川管領、三好家、松永家、赤松家が防をくり通した。

近江の戦国大名六角武頼がここへ安置したという勝軍地蔵は、江戸時代に入っても勝軍地蔵の守りとして庶民の信仰深く、北白川門六二、九月現在の勝軍地蔵山に石像を移された。これは今のハブチの石室だけが、真の院と呼ばれる赤色のお堂の遺跡に残されている。

北白川愛郷会

2021. 3. 31. 瓜生山山頂 奥の院 到着 9:22
早速スマホ ヤマスタ プリにアクセス
チェックイン 山スタンプ獲得

北白川愛郷



西 狸谷不動院



西 瓜生山山頂 奥の院前 樹木が取り囲む静寂の広場



東 比叡山中越



南 東山 將軍塚 京都市街地



西北 洛北



北東側 比叡山



採取した「京都東山瓜生山」
山スタンプ2021. 3. 31.

2021. 3. 31. 瓜生山山頂 奥の院前
ぐるりを樹木が取り囲む静寂のひろば 到着 9:22



2021.3.31. 瓜生山からの眺望 南 東山越 京都三条通の東端 蹴上・栗田口
東山 清水山から右手へ延びる尾根の西端上には将軍塚・青龍殿の建物が見え
背後に京都市街地が遠く見えている。



2021.3.31. 瓜生山からの眺望

大文字山 火床がみえ、山腹あちこちに点々と桜が咲き、美しい春の景色



2021.3.31. 瓜生山からの眺望 北東側 比叡山山頂が見えている

瓜生山山頂の案内板

瓜生山の山裾や南の北白川には数々の名所旧跡があり、それらについては見聞きしたことがありますが、狸谷不動院のほか「瓜生山」がこんなにいろいろな側面を持つ重要地などとはつゆ知らず。

「瓜生山」の名前も……麓からの道が狸谷を登る道しかなく、山が低くて、東山の山並に埋没しているとみえるためか？

この山頂にお城や將軍地蔵の古い祠があるなど初めて知りました。また、改めて、狸谷が修験の山にふさわしい地形であることも再認識しました。

一乗寺下り松から山頂まで約1時間 こんなに変化にとんだ面白い山とは……

これにもびっくりです。本当に低山にもかかわらず、山スタガスタンプ採取場所に選んだ理由がわかりました。

京都人は「狸谷」走っていても「瓜生山」は知っているのでしょうか？

また、一つ京都の散歩道が増えました。



瓜生山 頂 標高三〇一米（往伏町から標高差二〇〇米） 北白川城本丸跡 元勝軍地蔵

日本列島がまだ現在の形に固まらない遙かな昔、この瓜生山の下へマゴマ（高熱の岩突）が貫入してきて比叡山より高い山が出来た。兩降りの大文字山北側や比叡山の南側では、高熱のため古生層が変質して特殊な変成岩（ホルンフェルス）になった。四明岳頂上に露頭する将門岩はその珍しい好例である。

一方、貫入したマゴマは冷却して花崗岩となった。上に冠った古生層が流れ去り、露出した花崗岩もまた太陽熱と雨水に侵食されて、永い年月の間に表面から徐々に崩壊して白川砂となって谷間を流下し、西南麓に緩斜面の広い砂質扇状地を形成した。

この北白川扇状地は、今から一万年も前、縄文時代の原始人にとつての好適な生活の根拠地となった。この山が埋蔵する花崗岩（白川石）は極めて良質だったから、その後平安時代以降、宮殿や寺院建築破材に、また石仏や石燈籠など工美的に利用され、千年の都ひとの生活を豊かにし、白川砂は枯山水庭園に重要な役割を持つことになった。

更に、この瓜生山山頂には、室町時代になると再び城郭が築かれ、南の如意ヶ岳城と共に足利將軍家、細川管領、三好長慶、松永久秀らが攻防をくり返した。

近江の戦国大名六角定頼がここへ安置したという勝軍地蔵は、江戸時代に入っても痘瘡無難の守りとして庶民の信仰深く、北白川門跡寺照高院二品忠孝法親王は山路険阻を案じて、宝暦十二年（一七六二）九月現在の勝軍地蔵山に石像を移された。これは今のバプテネット病院の西山である。そしてこの山頂にはお地蔵を安置した当時の石室だけが、真の院と呼ばれる朱色のお堂の後方に残されている。

北白川愛郷会



瓜生山山頂 奥の院の裏にある元将軍地蔵の石室



瓜生山山上を楽しんだ後、京都トレイルを南へ東山の尾根筋を北白川へ下る 2021.3.31. 9:35

●一乗寺
下り松

東山 瓜生山 山スタンプwalk 瓜生山山頂から北白川に下る 東山 林の中の尾根筋を下る

狸谷
不動院●

▲瓜生山

茶山●
京都トトレイル

北白川
仕伏町●





瓜生山から北白川へ 京都トレイル 明るい東山の尾根筋を下る 2021.3.31.
頂上西から南へ尾根筋を回り込んで京都の街に沿って北白川へ



瓜生山から北白川へ 京都トレイル 明るい東山の尾根筋を下る 2021.3.31.
青空に芽吹いた緑が心地よい



瓜生山から西へ少し下った所で 北白川への
尾根筋は南へ折れる 東山59-1 9:37
T字路ここで左下へ降りる



ここからは両側を小さなこぶに挟まれた浅い谷間
瓜生山から南に伸びる尾根筋へ 2021.3.31.



瓜生山の南斜面へ方向を変えて下る 足元を見ると白い花崗岩質の砂
含有されている雲母がキラキラ 古代からの北白川野谷筋の特産「白川砂」



2021.3.31. 北白川 清沢口石切り場跡 9:41



清沢口石切場

七千万年という遙か昔のはなし、この風土山のあたりは地下のマグマが噴き昇つてきて地層の隙間に貫入した。つまり噴火しないで熔岩が地表を押し上げて昇り上りたまってしまったのである。その断面は比叡山の南半から大文字山北半と言われる。しかも高さは比叡山を眼下に見おろす程であった。

この熔岩は徐々に冷却して巨大な一塊の花崗岩の山となった。押し上げられた表面の古生層の土や岩は陶磁器のように焼き入れられて、大部分は崩壊流失し、一部は変成岩（ホルンフェルス）となって残った。四明金山頂の「将門岩」がその動かし難い塊である。

この山の花崗岩は化学組成とこの比率や冷却期間の長かったせいなど相俟つて、特に結晶粒子が大きく美しい「白川石」となったのである。しかも風光明媚な京都は平安京以前より貴紳の住む土地なので、大建築に必要な石材の需要が永く途絶えなかつた。白川は最遠の供給場所であり、燧石や燧石から始まって燈籠、燧石、さては石仏、石鳥居に墓石にと最も細工に通じた石材が無尽蔵であった。そして風化のため粉砕された「白川砂」さえも枯山水庭園に欠くことのできない化粧材料となった。白川の人々は先祖代々石工になつた。

山全体が花崗岩だといつても、場所によつて多少の違いはある。石材を取る技術の幼稚な昔のこと、風化した表面や地下の石は採れないので、街道沿いや谷間が採取場となり、ここ「清沢口」や「石部谷」、「蓮谷」一乗寺の「雲母坂」が知られている。江戸時代の名所だった白糸の滝、船石などもそれ故に消滅してしまった。土地の人々が採石よりも細工に慣れていたことや、風致保護の土地柄から現在は採石されていない。大体噴出した熔岩は玄武岩や安山岩となるが、花崗岩は地中で徐々に冷却されてできる。このため石英と長石が十分結晶して大粒となり、これに黒雲母や角閃石が色とりを添えた美しい石となるもので、白川石は稀有元素を含む褐濂石も混っている。

火成岩は冷却の過程で規則的な独特の割れ目ができると、緻密な花崗岩にも専門家にしかわからない節理があり、これに沿つて「矢」（くさび）を打ちこむと巨岩も思うように割れる。ここで採出した石は、狭い道は台車で、それより牛に曳かせて運んでいた。この清沢口では、途中である程度細工を施してから平坦地へ運ぶことも多かつた。

清沢口石切り場跡案内板に記されていた「白川砂」の概略説明と歴史
白川愛郷会



石切り場より少し下った58-2 標識

真っすぐ尾根通しの道が見え、下へ降りるのですが道が閉鎖され、左から尾根下へまわりこむ指示。いけそうなのですが・・・





白幽子窟居跡 2021.3.31.

09:51



白幽子窟居跡
白幽子窟は、白幽子山頂の南西斜面にあり、白幽子山頂から約100メートルの距離にある。窟の入り口は、大きな石の塊で塞がれている。窟の内部は、石の壁で囲われており、床は土で敷かれている。窟の周囲には、多くの石の塊が散らばっており、これは窟の崩壊や、周囲の地質の崩壊によるものであると考えられている。窟の内部には、多くの石の塊が散らばっており、これは窟の崩壊や、周囲の地質の崩壊によるものであると考えられている。

白幽子山頂の南西斜面にあり、白幽子山頂から約100メートルの距離にある。

白幽子窟居跡 2021.3.31. 09:51



2021.3.31. 白幽子洞窟居前
 トレイルは左へ尾根の上へ登る道をさす



白幽子窟居跡から東山の尾根茶山周辺 2021.3.31. 10:01

明るい尾根筋 のこぶを越えながら南へ快適に下る。

白幽子窟居跡58-1 の標識 位置がおかしいと迷ったのですが、
トレイルとは別に国土地理院地図・道もしっかりしているのでそのまま尾根の上を下る。
白幽子窟居跡から枝尾根をまっすぐ谷筋へ下る道がトレイル？





10:07



北白川への尾根ももう終端 右手に谷筋を下ってきた道も見え、
下の谷道へ降りてゆく 2021.3.31. 10:10



北白川への尾根ももう終端 右手に谷筋を下ってきた道に合流
2021.3.31.



北白川への尾根ももう終端 右手に谷筋を下ってきた道に合流
2021.3.31.



京都トレイル標識56-2 谷筋を下ってきた京都トレイルと合流 2021.3.31. 10:10
北白川側の登山口はもうすぐそこ



野生動物に注意!

- 不用意に野生動物に近づかないでください。
- 絶対に食べ物をあげないでください。
- 写真を撮らないでください。

CAUTION!
The Wildlife:

- Do not get near to them carelessly.
- Do not feed them.
- Do not get pictures of them.





京都一周トレイル

この道を
快適な登山
青て上げ



自由子母峰をへつ
公定山頂へ
960m





2021.3.31. 瓜生山 南の登り口 北白川にある古い社 大山祇神社前
まだ 谷筋 林の中ですが、もうすぐこの下が谷の出口



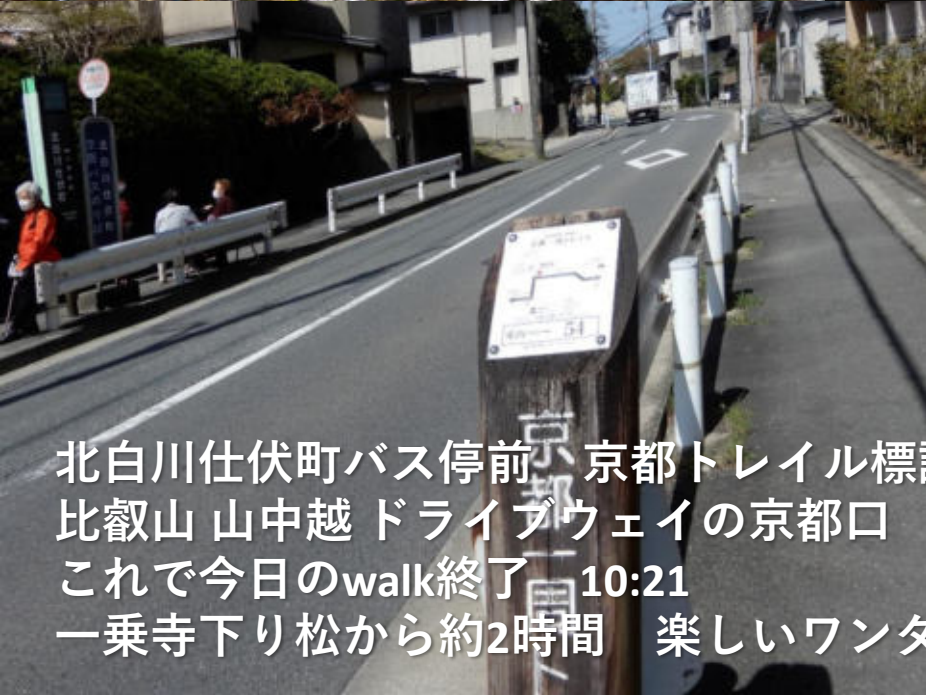
2021.3.31. 瓜生山 南の登り口 京都トレイル56-1標識
谷筋の出口 前方に北白川の家並が見えてくる



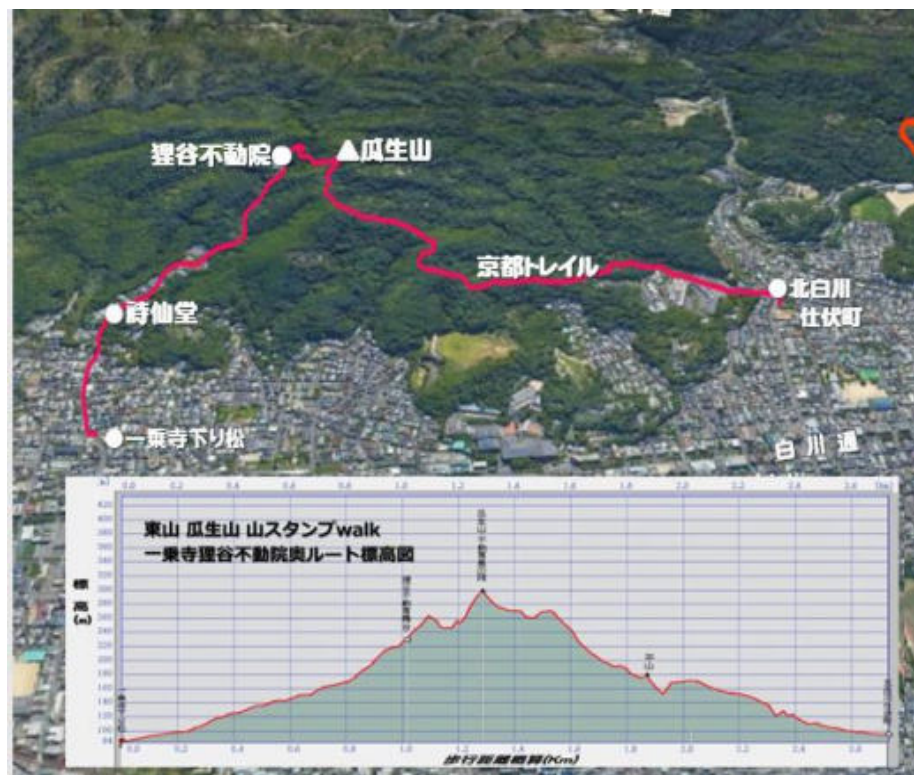
2021.3.31. 瓜生山 南の登り口の病院の崖に石楠花が咲いていました



2021.3.31. 瓜生山 南の登り口 北白川山の元町
京都バプテスト病院の駐車場前 街中へ出る



北白川仕伏町バス停前 京都トレイル標識 東山ー54
 比叡山 山中越 ドライブウェイの京都口
 これで今日のwalk終了 10:21
 一乗寺下り松から約2時間 楽しいワンダーランド walkwでした



京都の街中すぐのところにも今も信仰を集めるこんなパワースポットがある。びっくりでした



瓜生山中林の中に埋もれている古い歴史の数々にも出会えました。京都低山歩きの楽しみです

●一乗寺
下り松

東山 瓜生山 山スタンプwalk 瓜生山山頂から北白川に下る 東山 林の中の尾根筋を下る

狸谷
不動院●

▲瓜生山

茶山●
京都トレイル

北白川
仕伏町●



■ 東山 瓜生山 山スタンプwalk 一乗寺狸谷不動院奥

◎ 2021.3.31.早朝

一乗寺下り松 - 詩仙堂 - 狸谷不動院舞台 - 奥の院瓜生山へ
36童子巡回道 - 瓜生山 - 京都東山トレイルを北白川へ下る
-北白川仕伏町バス停

3月 京都東山トレイル大文字山の山スタンプWalkで、知ったすぐ近くの「瓜生山」山スタンプ。よく知る北白川から北へ延びる東山の尾根筋にある小さな山。トレイルはこの瓜生山からさらに尾根筋を詰め、比叡山へ登ってゆく。比叡山に登るにはいつもきらら坂。この南の尾根筋を登った記憶も「瓜生山」の記憶もない。地図をよく見ると一乗寺狸谷不動院の奥の東山にある。近場なのでぜひ山スタンプを採取したい。家内も乗り気。午後には神戸に帰りたいので、朝早く一乗寺から狸谷不動院から頂上へ。奥院があると知れた瓜生山頂上で山スタンプ獲得。頂上からの下山を京都トレイルを下って北白川へ。

狸谷不動院は義兄から何度か聞いたゆかりの寺 周辺はきつい谷筋でほかの道から狸谷に入った記憶はない。今日はじっくり不動院への道を歩いてみよう。3月31日早朝に一乗寺下り松から真っすぐ東山にのびる狸谷不動院の参道へ。マスク姿ながら 春の瓜生山 山スタンプ獲得のハイキング。心地よい2021春の京都walkができました。

東山一乗寺狸谷不動院奥 瓜生山 山スタンプwalk 2021.3.31.早朝



採取した「京都東山瓜生山」山スタンプ
2021.3.31.

東山 狸谷不動院参道から眺める瓜生山
2021.3.31.